

3月31日、高齢者福祉乗車券署名の第一次集約会議を行いました。会議には各区民の会、女性の会の代表と市民の会事務局が参加し、1月30日の署名スタート集会以後の取り組みの報告と交流を行いました。その主な内容について紹介します。

■戸畑区民の会**スピナ構内を借りての署名**

3月28日、新婦人戸畑支部は鞆ヶ谷スピナの了解を得て、構内でテーブルを出して、雨の中での署名でしたが42筆が集まりました。

共産党の後援会ニュース「とばたの風」に3種類の署名用紙に返信用封筒をそえて、2月中旬から約4000枚を配布し、3月31日現在で151通で450筆の返信がありました。

3月25日、代表者会議を開催して、構成員1人10筆の目標を提起し、老人会やタクシー会社、スーパーなどを訪問する計画をしています。

署名を訴える際に、高齢者福祉乗車券のイメージがわからないとの意見があり、対象や乗車券はどのようなものをわかるように宣伝する必要があります。

**■八幡東区民の会****ひびき信用金庫を訪問で19筆**

商店街訪問でクリーニング店に署名用紙を預け25筆を集めてくれました。ひびき信用金庫では、名刺がなかったので通帳を出して署名のお願いをすると19筆が書かれていました。

新婦人は、市営団地の高台を訪問して26筆を集め、出かければ署名がいただけることを実感しています。また、新婦人支部ニュースで他都市の実施状況や活動を紹介して、活動参加の輪を広げる取り組みをしています。4月4日には、開催できていなかった学習会を計画しています。

■門司区民の会**運動の意義と意思統一が大事**

この署名は足を踏み出せば広がるし、高齢者の足の確保が住民の共通の認識になっていると感じます。運動の遅れはコロナの影響もあるかもしれないが、この署名の意義や位置づけが意思統一させていないことが大きいのではないかなと思う。門司区民の会も学習会を契機に飛躍させていきたい。

松ヶ江後援会は、現在478筆で1000目標の47%。「スーパーや医者通いが大変になった」「免許書も返納したので市民センターのクラブ活動もやめた」などの声が寄せられ、この署名はグットタイミング。比較的若い人も高齢化を心配して「明日は我が身だ」と署名してくれます。

取り組むにあたって①住民の切実な要求にこたえる活動であること。②地域で活動することで、信頼され結びつきも広がっていく活動であり、このつながりを今後の活動に生かしていこうと話合っています。そのために吉志1丁目から7丁目まで全戸訪問して署名を預けて後日回収しています。署名は2種類（改憲NO署名）取り組んでいます。

訪問すると地元の水路の改善や街路灯設置などの要望も出されるなど総合活動となっています。これを門司区全体のものにしていきたい。



■八幡西区民の会

赤旗読者から 150 筆を集める

9 団体中 4 団体、15 地域中 7 地域での集約ができています。2 月に学習会を開催して署名用紙をおろして、それぞれが取り組んできました。

八幡西民商は、確定申告の会場での取り組みで約 200 筆集まり合計で 480 筆となっています。

地域では上津役支部がしんぶん赤旗に折込みをして集金や訪問で訴えて、読者から署名 150 筆を集め署名内容が歓迎されています。三ヶ森地域では、毎週スーパー前で署名に取り組んでいますが、何の署名か知らせ切っていないため反応が弱く、のぼりやチラシなどで宣伝を強める必要があると報告されています

■女性の会

3 月 18 日、幹事会を開催して各区の状況を報告し交流し、集約はダブりますが 1461 筆です。2 本の横断幕を作成して 4 月 11 日（土）11 時から街頭宣伝を計画していましたが延期することになりました。タクシー会社を訪問する取組みでは、門司区と八幡東区が訪問して署名の依頼を行っています。



《今後の日程》

第 2 次署名集約会議

5 月 30 日（土）14 時

参加対象 各区民の会代表、団体代表

■若松区民の会

自治区会での取り組みに

区民の会としてスタート集会を予定していましたが、北九州市で第 1 号のコロナ陽性が発生したため延期。そのため山内市議が各団体へ出前講演を行うなど、署名を配布した段階で集約できていません。

区民の会は返信用封筒を作成して、次の幹事会で地図を用意して山坂の地域への全戸配布を計画。自治区会にも申し入れを行い、深町校区の自治区会が取り扱い団体の名前を掲載して取り組んでいます。市営バスは今年度 10 人乗りバスを運行する計画で、この課題とリンクした地域の課題として取り組んでいきたい。

まとめ

この署名運動の意義などをしっかりつかんで活動を広げていくことが大事であることがそれぞれ報告されています。「学習と行動」を両輪ですすめましょう。全体として署名活動へ足を踏み出したという状況であり、コロナ問題もあり訪問活動など困難な面もありますが、署名用紙を預けて回収や返信用封筒を活用しての依頼活動するやり方など報告されており、それぞれの条件にあった取り組みを工夫して署名をすすめていきましょう。

宣伝用の横断幕を作成し各区にそれぞれおろしますので活用しましょう。

次回の集約は 5 月 30 日の予定にしています。全力でがんばりましょう。

高齢者福祉乗車券

福岡市が実施している方法を北九州市に当てはめると

《乗車券の種類》

下記の 4 種類の券種からいずれか 1 種類を選びます。

- ①交通用福祉 IC カードによる利用
(JR 九州、西鉄バス、筑豊電鉄、モノレール)
- ②市営バス回数乗車券
- ③タクシー助成券
- ④市営渡船乗船券

※左①は 12000 円使えるカード（上記）を発行。市営バス、渡船は回数券、タクシーは 1 枚 500 円の補助券を発行。

